

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、16～20℃台を示し、平年並み～やや高めの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網—シケのため出漁日数が少なかった。西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週の50%（前年を下回った）。北松南部地区では、カタクチワシが1日1統当たり20トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では、1日1統当たり16kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり2トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では、1日1統当たり18kgの水揚げで、前週の29%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり503kgの水揚げで、前週の18%（前年並み）。五島奈留地区では1日1統当たり5kgの水揚げで、前週の26%（前年を下回った）。
- 定置網——五島魚目地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり92kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり154kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり294kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、イサキなどが1日当たり434kgの水揚げで、前週の2.2倍（前年を上回った）。野母地区では、マアジが1日1統当たり18kgの水揚げで前週の1.5倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期の情報はありません。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>